

「風鈴（短編）」

作…佐藤剛史

〈登場人物〉

・河野朋香
・青山広恵

秋のある土曜日の午後。
イベント会場のスタッフ休憩テント。

河野朋香がいる。

中途半端に変装している様な格好で。

青山広恵がやってくる。

広恵 朋香。

朋香 やあ。

広恵 何？ いきなり。

朋香 会いたくなつて。

広恵 何？ その格好。

朋香 うん。まあ、いろいろと事情がね。

広恵 どんな事情だよ。

朋香 事情は事情だよ。

広恵 イベント見た？

朋香 うん。ちよつとね。

広恵 私、スタッフだからあんまり付き合えないけどさ、楽しんで
つて。

朋香 ごめんね、急に。

広恵 別に、いいよ。久しぶりだし。

朋香 久しぶりだね。

広恵 夏休みの時以来？

朋香 そうだね。

広恵 さつきもいるから呼んでこようか？

朋香 さつきはいいよ。

広恵 ・・そう？

朋香 うん。学校で会うしね。広恵は学校違うから、こういう時で

もないと。
広恵 そうだけど・・・

間。

広恵 何か、話でもある？

朋香 別に。家にいたら、誰かに会いたくなってきた。せっかくだから、いつも顔合わせてる人じゃなく、って思ってた。

広恵 家で勉強？ 朋香の学校進学校だもんね。

朋香 うん。

広恵 進路で悩んでるとか？

朋香 ああ、悩むね。広恵は大丈夫なの？ こんなところにいて。

広恵 私は推薦もらえそうだから。

朋香 へえ、すごいじゃん。

広恵 私の場合、まともに受験しても無理だからさ、二年の時から推薦狙い。朋香は受験するんでしょ？

朋香 多分、ね。

広恵 それで、勉強疲れか？

朋香 まあ、そんなとこかな。

間。

広恵 家のこと？

朋香 それはなあ・・・

広恵 大変なの？ その・・・新しいお母さんとか。

朋香 香織さんは、別にいい人だよ。

広恵 そう？

朋香 あ、継母にいじめられてるんじゃないか？って心配してた？

広恵 いじめっていうか、まあ心配はしてた。

朋香 大丈夫だよ。お母さんともちよくちよく会ってるし。

広恵 会ってるんだ。

朋香 そりゃあ、私にとっては生みの親だし。離婚の原因は私じゃないし。

広恵 そうだよね。

間。

広恵 新しいお母さんの事、家でも「香織さん」って呼んでるの？
朋香 だって、それまでもそう呼んでたから。今更呼び方変える方が不自然だよ。

広恵 まあね。

朋香 呼び方変えなくっても不自然か。でも、もう慣れたから。だから広恵も心配しなくていいから。

広恵 そう？

朋香 心配されると、余計プレッシャーに感じちゃうよ。

広恵 ごめん。

朋香 仕方ないよ。好きになっちゃったんだから。それで、たまたま私がオマケで付いてきただけで。人を好きになるって、理屈じゃないもんね。

広恵 ・・朋香は今、誰かいるの？

朋香 ・・秘密。

広恵 え、それって彼氏いるって事じゃん。

朋香 違うよ。一方的な、さ。

広恵 あ、そっか。

朋香 広恵は？

広恵 え？

朋香 彼氏。

広恵 ・私も、一方的な。

朋香 へえー。

広恵 ・・チャイ飲む？

朋香 チャイ？

広恵 あのね、ミルクティーみたいなやつ。

朋香 飲む。

広恵 ちよっと待ってて。

広恵は去る。

朋香は一人残る。変装して外を覗き見る。

覗くのをやめ、座る。

風鈴の音。

音に気づいた朋香は再び外を覗く。

朋香の覗いている方向と別の方向から、広恵がチャイのカップを二つ持って戻ってくる。

朋香を見ている広恵。

広恵に気づく朋香。

朋香 早かったね。

広恵 うん。案外すいてた。

広恵は朋香にカップを渡す。

朋香 ありがとう。・・・何？

広恵 いや、別に。

二人、飲む。

間。

朋香 さつきに会った？

広恵 え？

朋香 ・・聞いた？

広恵 いや、あの・・・

朋香 聞いたんだ。

広恵 朋香がここに来てるって事は言っていないよ。

朋香 こんなとこにいちやいけなからね。自宅謹慎中だから。

広恵 ・・ねえ、何で？

朋香 何が？

広恵 その・・・(タバコをふかす仕草)

朋香 何かね、魔がさしたっていうかさ。

広恵 そんな簡単に。

朋香 うん。意外に簡単だった。

広恵 だからって。何で？

朋香 興味ない？

広恵 私たちまだ高校生だし。

朋香 だからいいんじゃない。また値上げして、どんどん高級品に

なってる。私たちが二十歳になる頃には、庶民には手の届かない

贅品になってるかもしれないんだよ。今のうちしかかないじゃな

い。

広恵 そんなの屁理屈だよ。

朋香 え？

広恵 屁理屈。

朋香 その「へ」はどっから来てるの。

広恵 へ？

朋香 「屁理屈」の「へ」。

広恵 「へ」は「へ」だよ。

朋香 へえ。

広恵 ちゃんと答えてよ。

朋香 ちゃんと答えたのに「へりくつ」って。

広恵 だって、朋香がそんな事するなんて・・・

朋香 高校行って変わったのよ。

広恵 変わらないよ。

朋香 変わったの。

広恵 でもさ、

朋香 成長したの。成長しちゃ駄目なの？

広恵 それは成長じゃないよ。

朋香 決め付けないでよ。

広恵 私は朋香のことわかってるつもりだよ。

朋香 広恵の知ってる私は、中学までの私。

広恵 高校行ってからも、

朋香 知らないでしょ。高校行って、私が何考えて、何悩んでて

広恵 そりゃあ、親が再婚したり、進路で悩んだり、大変だと思
うよ。でも、だからってタバコ吸っていいってわけじゃないし。

朋香 広恵もそんな事言うんだ。

広恵 そんな事って・・・

朋香 広恵は・・・。来るんじゃないか。

朋香は変装を始め、帰り支度。

広恵 待ってよ！

朋香、止まる。

広恵 待ってよ・・・

長い間。

広恵 冷めちゃうよ。チャイ。

朋香・・・バカ。

朋香は座ってチャイを飲む。

朋香 バカは、私だ。

広恵 え？

朋香 ケンカしに来たんじゃないのに。

間。

広恵 正直、私にはわかんないよ。でも想像することは出来るから。朋香の悩みとか、辛い気持ちとか、想像することは出来るから。

想像力は人間に与えられた・・・えっと・・・

朋香 そんなに心配しなくってもいいよ。

広恵 でも・・・

朋香 香織さんとは、仲悪いわけじゃないんだ。お互い変に気を遣い合ってるっていうか。

広恵 仕方ないよ。

朋香・・・今朝も、お父さん出張に出かけて。

広恵 二人きりなんだ。

朋香 うん。でも、香織さんも用事あるみたいだったし。

広恵 うん。

朋香 お昼前に出かけてったから。私もさ。

広恵 うん。

朋香 でも、本当に用事なんかあったのかな。

広恵 どういうこと？

朋香 私に気遣って。

広恵 ああ・・・

朋香 お互い気を遣い合ってる間に、いつの間にか、妙な距離が出来ちゃっただけで・・・「だけ」、か。「だけ」なのかなあ。

広恵 「だけ」なんじゃない。

朋香 いっそ、全部無しにして、また初めっからやり直せないかなあ。

広恵・・・

かすかに風鈴の音。

朋香 やっぱ風鈴か。

広恵 まだどっかで風鈴出っっぱなしなんだ。

朋香 何か場違いだよね。

広恵 そうだね。

朋香 私みたい。

広恵 え？

朋香 季節外れで、場違いで。本当は居場所なんてないのかもね。

広恵 そんな事ないよ。

朋香 ま、いいか。いずれ家出るんだし。

広恵 ・・ 県外の大学に決めたの？

朋香 まだだけど。

広恵 そう。・・でもいずれ家は出るよね。地元の大学入ったって。

学校卒業して、働いて、独立して。

朋香 あるいは結婚して家を出て。

広恵 そうそう。

朋香 結婚して子供が出来て。

広恵 で、実家に孫見せに帰って。

朋香 そう。

広恵 孫におねだりさせて。

朋香 ちゃっかりしてる。

広恵 旦那の実家にも孫見せに行って。

朋香 そっちでも孫におねだりさせて。

広恵 そう。で、子供が大きくなって。

朋香 子育てに追い回されて。

広恵 でも、毎日楽しくて。

朋香 不平不満はぐっと抑えて。

広恵 で、もっと子供が大きくなって。

朋香 離婚して。

広恵 え？

朋香 で、再婚して。

広恵 ・・

風鈴の音。

朋香 時間が早く過ぎないかなあ。

広恵 どうして？

朋香 早く大人になりたいよ。

広恵 ・・だからって。(タバコをふかす仕草)

朋香 あ、そうかも。

広恵 え？
朋香 それでふかしたのか。
広恵 そうなの？
朋香 何かねえ。大人ぶりたいただけかもしれない。

間。

朋香はタバコをふかす仕草。

風鈴の音。

二人は音のする方を向く。

広恵 私は、風鈴は風鈴やっただけ、場違いとか、居場所とか、関係ないと思うけどな。

朋香 何？ それ。

広恵 だから、出しっぱなしでもさ。

朋香 忘れられちゃってるのよ。

広恵 でも、音がしてればいずれ気付くよ。

朋香 ・・音がしてれば、ね。

広恵 うん。

風鈴の音。

朋香 ・・もう夏も終わりか。

広恵 もう秋も終わりだよ。

朋香 あっという間だね。

間。

広恵 あっ。

朋香は広恵を見る。

風鈴の音。

暗転。

— 幕 —